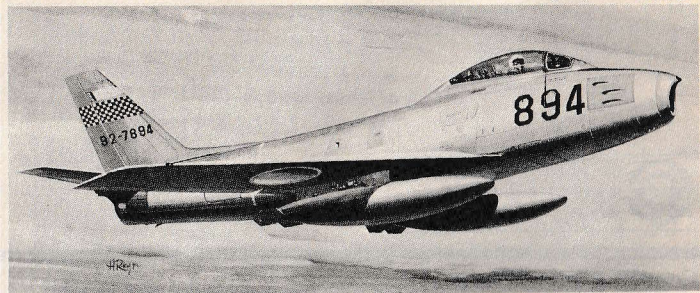


North American-Rockwell F-86F SABRE

ノースアメリカン-ロックウェル F-86F セイバー

1/72 SCALE

シリーズNo.5

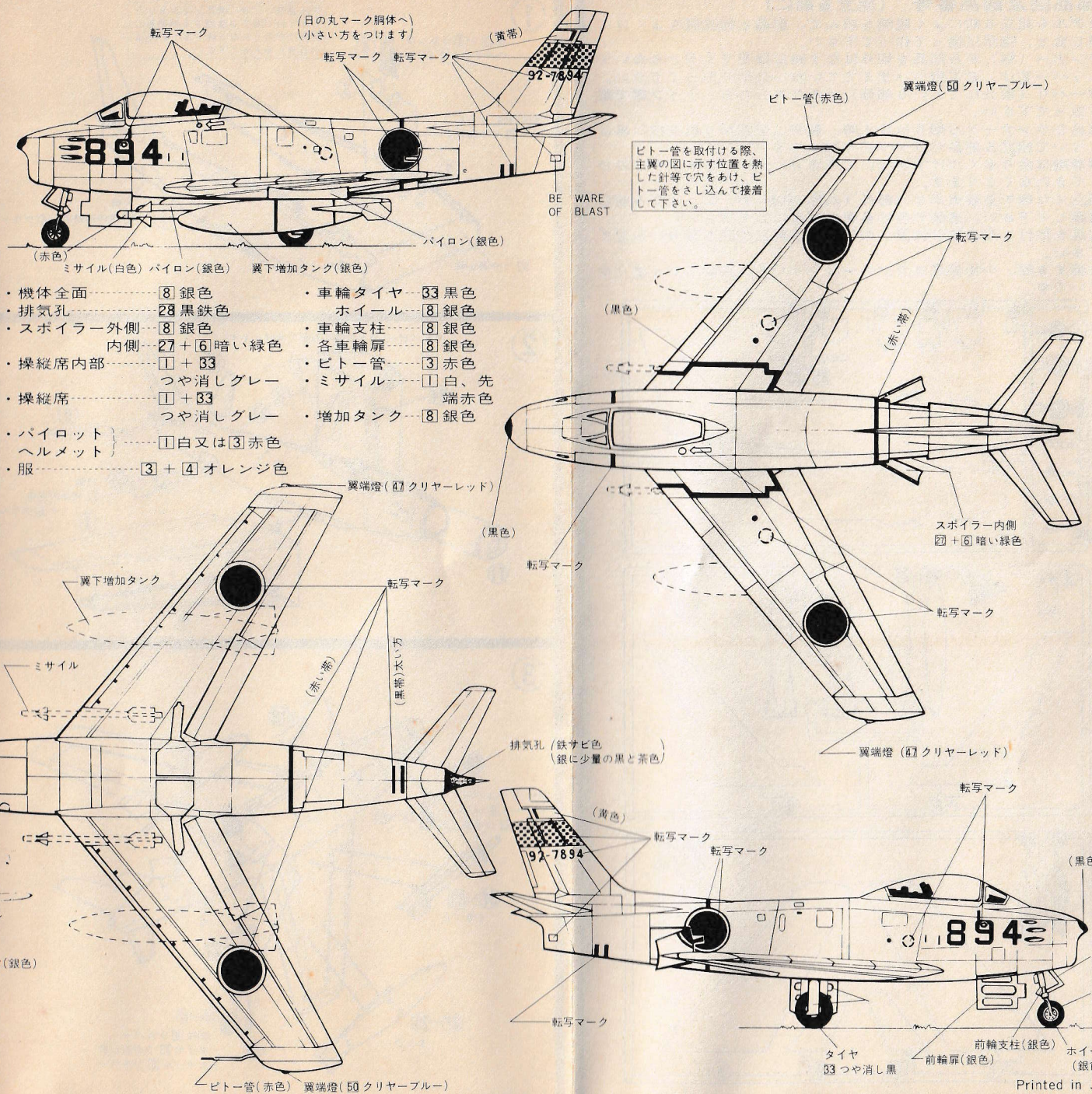
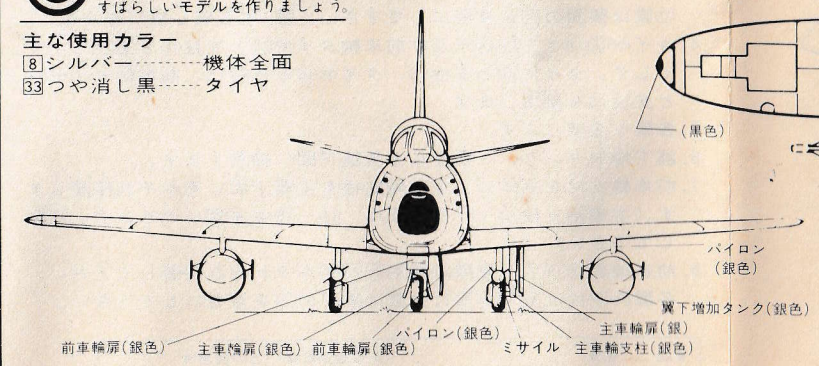


ノースアメリカンF-86Fセイバー (航空自衛隊 呼称“旭光”)
 ジェット戦闘機—アメリカ・日本NORTH AMERICAN F86F SABRE
 アメリカ最初の本格的超音速ジェット戦闘機で、ソ連のMIG-15戦闘機とならんで、歴史的傑作機に挙げられている。日本でもF-104Jの採用になるまでは、航空自衛隊主力戦闘機として、300機以上が国産され、又カナダ空軍をはじめとして多数の諸外国でも現用されている。原型の初飛行は、1947年で数々の改良型があるが、特に朝鮮動乱で、ソ連のMIG-15と空中戦を演じるようになると、本機の実戦的な欠陥が生じ、主翼はじめ細部に大改造を行い、名実とも完璧な機体となったのが、このF-86F型である。自衛隊と、わが航空工業にジェット機技術をもたらした功績は非常に大きなものがある。

■塗装及転写マーク参考図 (浜松第一航空団)

モデルカラー
 ①~⑩はモデルカラーの番号です。
 くみたら必ず色を塗って、
 すばらしいモデルを作りましょう。

主な使用カラー
 ⑧ シルバー-----機体全面
 ③③ つや消し黒-----タイヤ



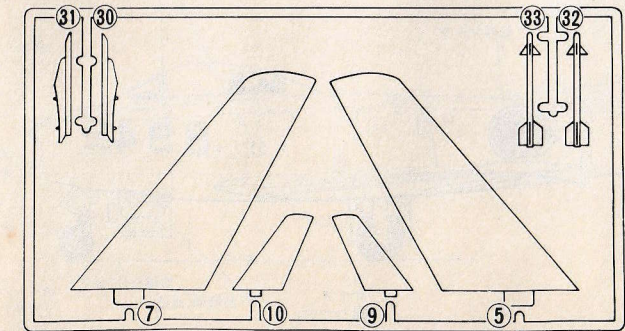
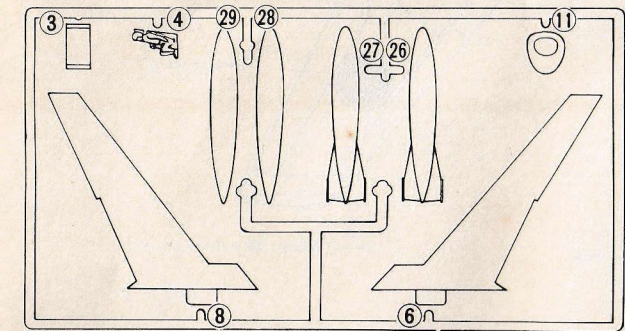
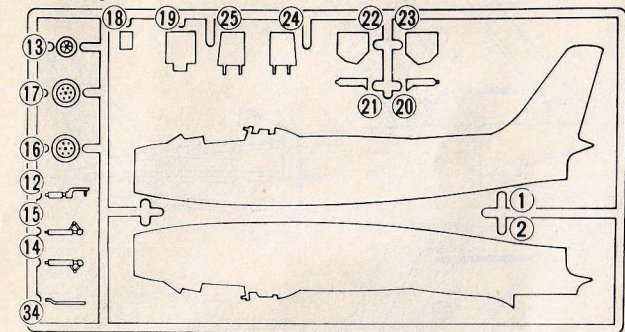
- ・機体全面-----⑧ 銀色
- ・排気孔-----②⑧ 黒鉄色
- ・スポイラー外側-----⑧ 銀色
- 内側-----②⑦+⑥ 暗い緑色
- ・操縦席内部-----①+③③
- つや消しグレー
- ・操縦席-----①+③③
- つや消しグレー
- ・パイロット } -----① 白又は③ 赤色
- ヘルメット }
- ・服-----③+④ オレンジ色
- ・車輪タイヤ-----③③ 黒色
- ホイール-----⑧ 銀色
- ・車輪支柱-----⑧ 銀色
- ・各車輪扉-----⑧ 銀色
- ・ビトー管-----③ 赤色
- ・ミサイル-----① 白、先端赤色
- ・増加タンク-----⑧ 銀色

Hasegawa (株)長谷川製作所 TEL <05462> 8-8241代
 郵便番号 425
 Kit No. F-1 静岡県焼津市八幡字用心1193-2

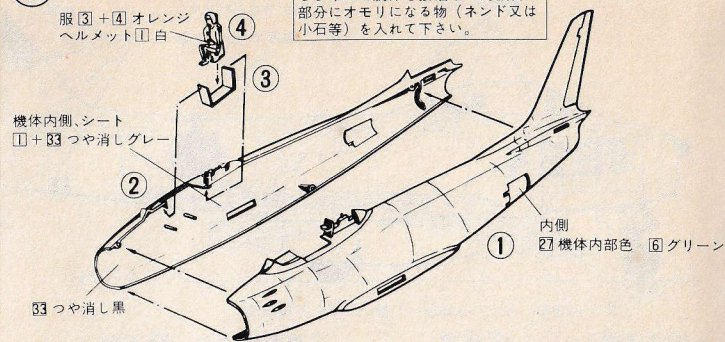
Printed in Japan

■部品図及部品番号 (組立る前に)

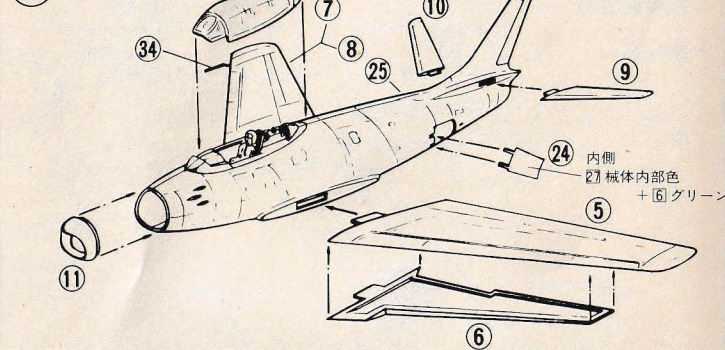
- モデルを組立る前によく説明を読んで、部品と組立図をよく見て照し合せ、指示に従って作って下さい。
- ランナー(枝)から部品を切りはなす時には手でもぎとらないでニッパー又は、金工用のハサミでいねいに切り取って下さい。万が一(余分にでている部分)がありましたら、ナイフ等で削り取って下さい。
- 部品をランナーから切りはなす時、最初に全部切り取る様な事はしないで組立る部品だけづつ切り取って下さい。
- 接着剤は余り多くつけすぎないで下さい。多くつけますとはみだしてきたなくなります。
- 組立てた後で塗装出来ない部品(人形、座席、等)は、組立る前に塗装して下さい。(塗装の色は裏面を参考にして下さい)
- 部品を取付る際の取付位置、取付角度は裏面の図を参考に取付けて下さい。
- 塗装する際、小物部品はランナーにつけたまま塗装すると塗りやすいです。



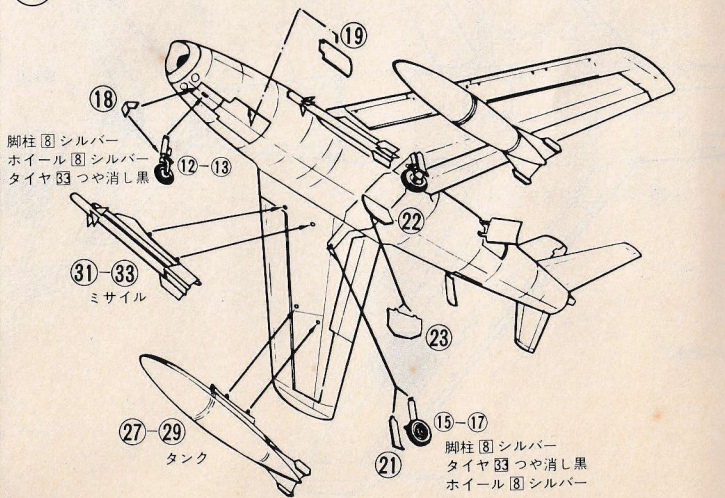
①



②



③



1. 操縦席③パイロット④操縦席内部を塗装します。
2. 胴体①②を接着します。この際、操縦席、パイロットを同時に胴体へ接着して下さい。又、完成後、置いた時に機首が浮き上がってしまうので胴体を接着する時、機首の部分に重り(5g程度のネンド又は小石等)を入れて下さい。

①~⑩はモデルカラーの番号です。
モリカラー くみたら必ず色を塗って、
 すばらしいモデルを作りましょう。

1. 主翼⑤⑥(左)、⑦⑧(右)を接着します。
2. 胴体に主翼を接着します。
3. 水平尾翼⑨(左)⑩(右)、キャノピー(透明)空気取入口⑪をそれぞれ胴体に接着します。
4. キャノピーをセロテープ等でカバーしてから胴体と翼全面に塗装します。
5. スポイラー⑳㉑(左)㉒(右)を塗装します。又、スポイラーを胴体に接着する箇所(胴体後部の凹部分)を塗装します。
6. 胴体後部(スポイラー取付部附近)に転写マーク(赤帯と日の丸)をします。但し、転写マークの一部がスポイラーにかかりますので、裏面の説明にて転写マークをつけて下さい。
7. スポイラー⑳㉑(左)㉒(右)を胴体に接着します。取付位置、取付角度は裏面の図面を参考にして下さい。
8. ビトー㉓を塗装し、主翼に接着します。取付位置及び取付角度は裏面の図を参考にして下さい。

1. 翼下増加タンク⑳㉑を接着します。㉒㉓も同じ様に作ります。
2. 翼下増加タルク、ミサイル㉔㉕、パイロン㉖㉗を塗装します。
3. ミサイル㉔パイロン㉖を接着します。ミサイルとパイロンの接着位置は裏面の図を参考にして下さい。㉔、㉖も同じ様に作ります。
4. タイヤ⑬⑭と支柱⑫⑬及び前車輪タイヤ⑬と支柱⑫を塗装します。そして、タイヤ⑬と支柱⑫、タイヤ⑭と支柱⑫、前車輪タイヤ⑬と支柱⑫を接着します。
5. 各扉を塗装します。
6. 翼下増加タンク、ミサイルを主翼下面に接着します。
7. 前車輪支柱を胴体に、主車輪支柱を主翼下面にそれぞれ接着します。(主車輪支柱⑮-⑰は右側に、⑭-⑯は左側につきます。注意して下さい)
8. 前車輪扉⑱⑲主車輪扉⑳㉑(左)㉒(右)をそれぞれ接着して下さい。各扉の取付位置及び取付角度は裏面の図を参考にして下さい。

★注意★
 部品を取り出した空袋は幼児が被った
 りしないように破り捨てして下さい。

★接着剤取扱いの注意★
 1. 幼児のいたずらに注意し接着剤以外
 に使用しないこと。
 2. 火気に注意し換気をよくすること。
 3. 故意に吸わないこと。
 表示者 SZ3000 SZ3006 SZ5013